

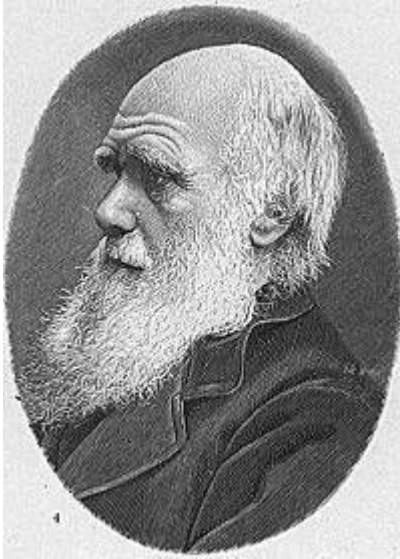


経済危機克服のための「有識者会合」  
平成21年3月18日

# 明日を創る科学技術を

独立行政法人理化学研究所  
理事長 野依 良治

# ダーウィン生誕二百周年



Charles Darwin  
1809~1882

地上から多くの生き物が消えていった。決して強い者が生き残るのではない。

「進化」を遂げ、新たな環境に適応できる者だけが、生き残ることができる。

**「突然変異」が適者生存の鍵**

# 不可逆に変化した生存環境に適応するために

決して元の経済社会には戻らない。新局面に適応するために国、機関、個人は抜本的な意識改革を

- 誇りと原則をもって対応する
- 危機拡大は、新たな社会的価値創造(イノベーション)の絶好機と捉える。縮小均衡や内向き議論は無用
- 社会総がかり(全日本、世界中、産官学、府省庁横断、全分野)の科学技術研究開発体制を再構築して、既存の知財群の「つながり」を。個人知、集団知から社会知をつくるには人材の流動が不可欠
- 高質な研究開発資源の確保  
優れた産業界の資源(人材、研究所等)の緊急保全  
優れた若手人材のキャリアサポート強化  
優れた大学生・大学院生の奨学の増強

# 基礎科学研究とイノベーション

理化学研究所の挑戦  
産学技術移転の新モデル  
バトンゾーン

丸山瑛一 [監修]  
理化学研究所知的財産戦略センター [編]



Technology

基礎研究分野

バトンゾーン

産業界

理研と産業界がいかに連携すれば  
新たな価値を創造できるか——  
あらゆる可能性を追求したい

理化学研究所理事長 野依良治  
ノーベル化学賞受賞者

日刊工業新聞社

- 経済的, 社会的価値を生むイノベーションは選択の結果であり, 決して偶然の結果ではない。想像力豊かなアンブレラ型の包括的戦略が必要
- グローバルな視点と果敢な実行力を持つリーダーの登用
- 産学官とも閉鎖的な自前主義を排し, 開放的にあらゆる可能性を探る

## 喫緊になすべきこと

- 新秩序社会の建設のために、高質な大学院生、若手研究者、技術者を確保。とくに高等教育システムの抜本的強化。
- イノベーションにむけ産官学の異質な研究者、技術者の「交配」を促進。オールジャパン体制の構築と、一層の国際化を。
- 産業界の独自技術、ノウハウ、人材の緊急保全、流出防止。

積極的な公的資金投入を切望する

# 人類の 最優先課題

ヨハネスブルグ・サミット  
におけるコフィー・アナン  
総長の総括



**E**nvironment (環境)

**W**ater (水)

**E**nergy (エネルギー)

**H**ealth (健康)

**A**griculture (農業)

**B**iodiversity (生物多様性)

+

**P**overty (貧困)